

平成26年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	平成26年9月17日(水) 北海道防衛局 4F会議室		
委員	阿座上委員長(地域経済研究所 理事長) 神谷委員(札幌医科大学 客員教授) 菊地委員(北海商科大学 教授) 木下委員(公認会計士) 津田委員(弁護士) (50音順)		
審議対象期間	平成26年4月1日～平成26年6月30日		
審議対象件数	28件		
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)			
抽出件数	総件数10件	(審議概要)	
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	0件	<ul style="list-style-type: none"> 事務局から、契約状況、指名停止及び低入札状況の説明 対象件数から抽出した10件の概要について局担当者が説明後、委員による審議
	一般競争(政府調達協定対象外)	2件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等	8件		
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答	
	<p>【指名停止状況説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他官庁の指名停止情報等については、どのように得ているのか。 低入札価格調査を受けた者が、落札決定後に配置予定技術者を配置できなくなったとのことであるが、低入札価格調査の段階で配置予定技術者を配置できなくなったことは判らなかったのか。 配置予定技術者を配置できなくなった理由は何か。 <p>【低入札状況説明】</p> <p>(特になし)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中央公契連による情報共有システムを通じ、情報を得ているものである。 低入札価格調査時において配置予定技術者を配置できることを確認したが、落札決定後に、業者の都合により配置予定技術者を配置できなくなった旨の連絡を受けたものである。 配置予定技術者が急遽会社を退職することになったとのことである。 	

意見・質問	回答
<p>【抽出案件】</p> <p>○建設工事等 (政府調達協定対象外)</p> <p>a[帯広外(25補)通信施設改修設備工事]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動交換機とは何か。また、どのような工事を行うのか。 ・入札辞退の理由は何か。 <p>b[帯広(25補)既設建物解体工事]</p> <p>特になし</p> <p>○建設コンサルタント業務等 (政府調達協定対象外)</p> <p>c[東千歳外(25補)庁舎新設等建築設計]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の施工場所(東千歳駐屯地、函館地方協力本部、函館基地隊及び札幌駐屯地)を一つの事案にまとめて発注したのはなぜか。 ・小規模の業務を分けて発注すれば、その対象ランクの業者が入札に参加してくるのではないか。 ・受注者が宮城県の業者であるが、他にも地元の業者ではない参加者はいるのか。 ・受注者は北海道の企業ではないが、北海道における設計条件は理解しているのか。 <p>d[東千歳(25補)庁舎新設測量調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模の小さい事案であるが、 	<ul style="list-style-type: none"> ・自動交換機は、電話回線の接続を自動で行う機械で、本工事は、自動交換機を換装する際に必要な通信ケーブルや電源等を整備する工事である。 ・本工事には、工事を実施するための詳細図面作成が含まれているが、当該図面作成を請け負う設計事務所が見つからなかったためと聞いている。 <p>b[帯広(25補)既設建物解体工事]</p> <p>特になし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務は平成25年度補正予算によるもので、速やかな執行が求められており、入札不調・不成立対策として、業務規模を拡大することとし、規模が大きい業務に規模が小さい業務を取り込んだことから、複数の施工場所となった。 ・東千歳庁舎の設計以外は、業務規模が小さいことから、経費の面で単独発注は厳しいと判断したものである。 ・入札参加5者中で2者が北海道以外の業者である。 ・積雪深さなど北海道における設計条件は、仕様書等に示している。なお、受注者は、当局の業務経験も豊富である。 <p>d[東千歳(25補)庁舎新設測量調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務に組み合わせられる、

意見・質問	回答
<p>他に組み合わせて発注できるものがなかったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本年度の2／四半期において、豊平等、東千歳にわりと近い場所での測量調査が発注されているが、これらと組み合わせて発注することはできなかったのか。 ・補正予算による発注については、いつまでに執行したのか。 <p>e[東千歳(25補)庁舎新設地質調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査を行う対象の庁舎は、既設建物に隣接して新しい建物を建設する計画なのか。 <p>f[東千歳外(25補)宿舎耐震調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低入札価格調査となったのはなぜか。 ・耐震調査においては、業務の途中で報告はあるか。 ・途中で調査内容を変えた場合、契約金額はどうなるのか。 <p>g[豊平(26)札幌病院解体設備設計]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・解体に係る設備設計とは、具体的にどのような内容なのか。 ・設備機器等の解体分だけを、建物解体工事とは別に発注するのか。 ・設備機器等の解体をすることについての設計が必要なのか。 	<p>他の業務はなかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本業務は、平成25年度補正予算によるもので、速やかな執行が求められており、ご指摘の豊平等の調査は、平成26年度予算によるものであるため、時期が合わず組み合わせられなかった。 ・平成25年度補正予算によるものは、前年度中に公告を行い、4月中に全て開札まで行った。 <p>・そのとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度末時期の発注であったことから、手持ち業務がなく、耐震技術に精通した技術者の配置が可能となり、仕事の能率が高くなったことから、人件費の節約が可能になったためである。 ・中間報告を受けて調査を進めている。 ・調査内容の変更に応じ、契約金額を変更することとなる。 <ul style="list-style-type: none"> ・建物を解体する際、建物の中にある照明器具、コンセント、変圧器、分電盤、換気機器、水道関係等の設備機器を撤去する設計である。 ・建物解体工事に含めて発注することとしている。 ・建設した当時の設備機器設置状況と解体時の設備機器設置状況では、途中で改修工事が行われていることから、必ずしも同一ではなく、最終的な解体時の設備機器設置状況図面の作成が必要となる。

	意見・質問	回答
	<p>h[北海道防衛局(26)資材価格調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本調査では、どのような調査を行うのか。 <p>i[北海道防衛局(26)処理場調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでも1者しか入札に参加しなかったのか。 ・特殊な業務を行うのか。 <p>j[釧路外(25補)既設建物耐震診断]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二次診断とはどのようなことをするのか。 ・通常の耐震診断には、一次診断も二次診断も含まれるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・物価誌等で公表されていない資材の価格を調査するものである。 ・本調査は毎年発注しており、一昨年には3者、昨年には2者が参加している。 ・工事で発生したアスファルトコンクリートやコンクリート等建設副産物を受け入れる施設について、発生場所からの距離や受入価格などを調査する業務であり、特別な資格などを要する調査ではない。 ・躯体のコンクリート強度を調査する等、より詳細な調査を行うものである。 ・耐震改修を行う建物は、二次診断まで実施して補強の方法等を具体的に検討するものである。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・特になし	

2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について

談合疑義件数		一件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	一件	
	点検結果疑義	一件	
業務	談合情報	一件	
	点検結果疑義	一件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問		回答
		・特になし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・特になし		

3 入札結果の事後的統計について		
審 議 概 要	・ 順位傾向、落札率、応札率及び低落札について説明	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意 見 ・ 質 問	回 答
	・ 特になし	
委員会による意見の具申又は 勧告の内容	・ 特になし	